

令和3年度第2回 稲沢市地域公共交通会議 会議録

【日 時】 令和4年1月14日（金）

午後1時25分から午後3時15分まで

【場 所】 稲沢市役所 1階 大会議室

【出席委員数】 17名（3名欠席）

【傍聴者数】 0名

【議事次第】

1 あいさつ【会長】

2 議事

報告事項1 稲沢市コミュニティバス等利用状況報告について

報告事項2 稲沢市コミュニティバスOD調査結果報告について

報告事項3 コミュニティバス運行事業に関する市民アンケート調査
結果報告について

3 その他

(1) 稲沢おでかけタクシー利用状況等報告について

(2) その他

【議事内容】

2 議 事

報告事項1 稲沢市コミュニティバス等利用状況報告について

- 資料番号1に基づき、平成31年4月1日から令和3年11月30日までの「稲沢市コミュニティバス及びコミュニティバス接続便利用状況等報告書」の説明を行った。

【主な意見】

- ・ 令和3年度の「小学生無料体験乗車券」の利用枚数が433枚と昨年度の177枚と比較すると多くなっているが理由はあるか。

→ 昨年度はコロナ禍を受け、対象期間を8月1日から31日までとし

て設定したが、今年度は小学生の夏休み期間の7月21日から8月31日までを対象期間としたことが、利用枚数の増加の要因であると考
えております。

また、昨年度の結果を基にチラシを見やすくしたこと、無料体験乗
車券の配布が2回目であったことなどにより、バスへの興味が深まっ
たことも要因の一つではないかと考えています。

- ・ 本券の対象は「小学生のみ」となっており、付き添いの大人は利用料金
の負担を求められる。より多くの小学生に利用していただきたいと思うの
であれば、付き添いの大人についても利用料金を無料とするよう検討すべ
きではないか。

→ 本事業につきましては、小学生の頃にバスを利用していただくこと
によって公共交通への理解を深めていただくとともに、バス事業の収
益改善を図ることを目的としているため、付き添い者の方には利用料
金の負担をお願いさせていただいております。

次年度以降の方針につきましては、事業者と協議しながら検討を進
めてまいります。

- ・ 小学生無料体験乗車券の取り組みに関連するが、コミュニティバスは小
学生や小さなお子さんも利用することから、PTAや子ども会の代表者な
ども本会議に参加していただくべきではないか。

→ 今後、組織を再編する際には検討させていただく。

報告事項2 稲沢市コミュニティバスOD調査結果報告について

- 資料番号2に基づき、「稲沢市コミュニティバスOD調査結果報告書」に
ついての説明を行った。

【主な意見】

- ・ 利用が低調な「大里線」について、運行の目的や路線設定の考え方を教
えていただきたい。

→ コミュニティバスについては、平成26年11月の新稲沢市民病院
開院に併せて、各地区から新市民病院へ接続できるよう路線設定を行
いました。

その後の改正においても、稲沢市民病院への接続を前提とし、地域内の量販店や鉄道駅を通過するよう路線を設定しております。

- ・ 「大里線」の利用が低調な理由について、どのように分析しているか。
 - 利用の低調な理由の一つとして、同地区は「稲沢おでかけタクシー」を平成31年4月から導入したことにより、バスの利用者が「稲沢おでかけタクシー」に移行しているのではないかと考えております。

報告事項3 コミュニティバス運行事業に関する市民アンケート調査結果報告について

- 資料番号3に基づき、「コミュニティバス運行事業に関する市民アンケート調査結果報告書」についての説明を行った。

【主な意見】

- ・ 本アンケート結果をどのように利用していくか。
 - 今後の「稲沢市コミュニティバス運行事業計画」変更の際、市民の皆様様の御意見として活用させていただきます。
また、具体的な活用の一例といたしまして、今回のアンケート結果では「コミュニティバス接続便の予約方法」の認知度が極めて低いことが分かりましたので、接続便の利用方法の周知を課題としてまいりたいと考えております。
- ・ 若年層の回収率が低調となっているが、回収率を上げるためQRコードの導入などを検討してはどうか。
 - 次回のアンケートについては、電子的な回収の導入も含めて検討してまいります。

3 その他

(1) 稲沢おでかけタクシー利用状況等報告について

- 資料番号4に基づき、「令和3年度稲沢おでかけタクシー利用状況等報告書」についての説明を行った。

【主な意見】

- ・ タクシー車両を活用した「稲沢おでかけタクシー」の取り組みをタクシー協会も注視している。

本制度については、限りある車両の中で事業を進めていただくことになるため、事業が安定して継続できるよう制度を検討していただきたい。

(2) その他

- ・ 参考資料に基づき、「令和3・4年度のスケジュール」及び中部運輸局から「公共交通あんしん利用」、「バスの死角にご用心」、「貸切バス感染予防対策」、「交通専用感染対策ピクトグラムの作成」について説明。

以上で閉会した。